

令和 3 年度第 1 回荏田コミュニティハウス委員会 説明資料

1 令和 3 年度の運営について

令和 3 年度利用状況(4~8 月)

資料 1:令和 3 年度利用状況(団体+個人利用分)

まん延防止等重点措置及び緊急事態宣言の発出に伴い、今年度も夜間 20 時までの時短が続いております。施設も新しく清潔感があること、窓が多くて開放感が得られることから、コロナ禍ですが、徐々に利用者が増えています。

昨年度より継続して、各室の定員は通常の 50%と制限しており、利用者には、密にならないよう定員を厳守していただいております。

施設入り口での手指消毒に加え、常時窓開け換気、さらに定期的な換気を実施、使用した机・椅子・スリッパ等の消毒と、万全の体制で運営しています。

(1)個人利用について

中学生以上の静かな活動にご利用いただいている『学習室』は、近隣の中・高校生～一般の方の学習・読書の場所として定着し、個人利用の半数以上を占めています。

今年度も“おうち時間”の増加により、図書の貸出数が増加しています。8 月末には、蔵書が 850 冊(一般向け:478 冊 子ども向け:373 冊)を超え、1ヵ月の貸し出し冊数が 300 冊を超えました。

『選書が良い』『読みたい本がすぐ借りられる』『話題本が多い』とお褒めの言葉を多くいただいております。

返却された図書については、感染症対策として、表面をアルコール消毒し、翌日書棚に戻すという方法を実施しています。

(2)団体利用について

資料 2:令和 3 年度利用状況(稼働率)

利用時間帯別の稼働状況は、午前(9:00-12:00) 81%、午後①(12:00-15:00) 82%、午後②(15:00-18:00) 74%、夜間(18:00-21:00) 30% となり、全時間帯平均が 69%と、昨年に比べ 9 ポイント上昇しています。

部屋利用促進策として、HP 空き室状況の更新頻度を上げる、Twitter で直近 1 週間の空き室状況をアップする、等を実施した効果が出たものと考えられます。

2 令和 3 年度上半期自主事業実績

資料 3:令和 3 年度自主事業報告書

新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、いずれの自主事業も、短時間・少人数で実施しています。緊急事態宣言の発出に伴い、8-9 月の自主事業は中止となりました。延期できるものは、11 月以降で実施予定です。

開館以来好評をいただいている『アフタヌーンコンサート』は、年4回程度、様々なジャンルの生演奏でリピーターも多い事業です。団体利用の音楽サークルやプロミュージシャンに出演していただき、“音楽を体感する時間”をご参加の皆様と共有しています。部屋の定員が20名と少ないため、プロには2回公演をお願いし、より多くのお客様に聞いていただけるようにいたしました。



『手しごとカフェ@えだ』は一般向け事業として、様々な年齢層のクラフト好きのお客様にご参加いただいております。身近な材料で作品を作れる講座として、手軽さとセンスの良さで人気の講座となっています。



『OYAKO クラフト』『おはなし☆パラダイス』は親子で楽しい時間を過ごしていただくという、子育て支援の視点で企画しています。

また、5月実施の『2021 こいのぼりプロジェクト』では、おうちで簡単に作れる工作キットをスタッフで作成し、希望者にお配りしました。長引くコロナ禍で、非接触型の事業として、子育て世代への応援メッセージとの気持ちで、昨年より実施しています。



外部講師のみならず、他施設の館長等、指定管理者内部の人材を活用し、コロナ禍でも柔軟な対応を取れるように企画しています。

3 その他

令和3年度下半期は、指定管理3年目の振り返りとして、外部審査機関による『第三者評価』を受審予定です。

令和3年度第2回荏田コミュニティハウス委員会は、令和4年2月頃を予定し、コロナの感染状況が落ち着き、対面での委員会が開催できることを願っております。

説明資料へのご意見・ご質問等ございましたら、荏田コミュニティハウス 布施 までご連絡いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。